

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成27年度 第1回 情報環境整備促進委員会 議事概要

I. 日時 : 平成27年6月8日(水) 午前10時00分から午後12時00分まで

II. 場所 : 私情協事務局

III. 出席者 : 向殿委員長、渡辺委員、梅田委員、青木アドバイザー
井端事務局長、森下

IV. 資料

平成28年度私立大学高度情報化補助金活用調査の進め方について

- ① 補助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査について
- ② 補助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査の内容について
- ③ 補助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査のスケジュールについて

V. 議事内容

1. 平成28年度私立大学高度情報化補助金活用調査の進め方

(1) 補助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査について

事務局から資料①「補助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査」について以下のように説明と方針が了承された。

- ① 教育の質的転換、地域発展・産業界・他大学との連携、グローバル化に向けた教育改革を実現していくには、国の補助金を最大限活用して情報通信技術による情報環境の整備・充実の強化が必要であることから大学改革実行集中期間の平成29年度までに、各大学・短期大学が計画している情報環境の内容と事業経費を調査し、財政援助が実現するよう文部科学省に要望していく調査とする。
- ② 現在、情報環境の補助金は、パソコン、サーバを含む基盤的設備の私立大学研究設備整備費等補助金の「教育基盤設備」と、学内LANの敷設工事、ICT装置及び施設の改修工事、又は既設のICT施設における冷房化工事の私立大学・大学等院教育研究装置・施設整備費補助の「ICT活用推進事業」があるが、27年度は補助申請を公募しない可能性が高いとされており、今後、政府の経済政策の一環で補正予算があれば情報環境関係の補助が期待されるが予断を許さない状況にある。
- ③ 教育の質的転換、教学マネジメント体制など大学としての組織的な改革条件をクリアし、「私立大学等改革総合支援事業」の中で整備していく方法があるが26年度に採択された大学・短期大学は5割程度と厳しい状況である。
- ④ このような状況を改善し、教育改革を進めるための財政援助が実現するように大学改革実行集中期間の平成29年度までに、各大学・短期大学が計画している情報環境の内容と事業経費を調査し、財政援助が実現するよう文部科学省に要望していく調査とする。

(1) 助金活用による教育改革実現のための情報環境整備計画調査の調査内容

教育の質的転換に向けた情報環境の整備について検討し、調査項目、内容を以下のように決定した。

I. 教育の質的転換

1. 教育基盤環境改善のための学内LANの整備(無線LAN含む)

- * 学内の基幹LANの整備(光ケーブル等敷設、接続装置等の通信装置、無線LANに係る通信基地装置、ネットワーク監視制御装置、サーバー)等

2. 教室・学習室等機能改善のためのマルチメディア化の整備

- * 語学教育システムサーバ、パソコン等機器・装置、設計演習システム(CAD・CAM、3Dプリンタ)、医療、栄養など特殊な模擬演習シミュレーションシステム等

3. アクティブ・ラーニングのための情報環境整備

- * 例えば、学内LAN整備(無線LAN含む)、教室・学習室等のマルチメディア化の整備(プロジェクター、ディスプレイ、授業録画・配信システム、遠隔授業システム)等
- * サーバ、パソコン、タブレット端末機器の整備(クリッカー、レスポンスアナライザ、Webサイト構築、テレビ会議システム)等
- * eラーニングシステム、事前・事後学修システム等

4. 反転授業のための情報環境整備

- * 教材作成システムの整備、教材・講義収録・配信システムの整備等

5. 教学マネジメントシステム構築のための情報環境整備

- * 学修支援体制構築のためのネットワークシステム、学修行動・学修時間モニタリングのための情報環境整備、学修ポートフォリオシステム(サーバ、パソコン、タブレット端末機器等含む)、学修達成度評価のためのサーバ、パソコン機器の整備等

6. ラーニング・コモンズのための情報環境の整備

- * パソコン、タブレット端末機器、電子黒板、デジタルアーカイブ装置の整備等

II. 地域発展、産学連携、大学間連携、グローバル化

1. 地域貢献のための情報環境整備

- * 地域貢献・地域課題解決等のための遠隔講座システムの整備(サーバ、パソコン、タブレット端末、テレビ会議システム、ネットワーク機器)、コンテンツ録画・配信システム、ICT環境の整備(サーバ、パソコン、ネットワーク機器、LAN工事)等

2. 大学間連携、産学連携のためのICT環境の整備

- * 大学間や産業界との連携授業を行うためのICT環境の整備(サーバ、パソコン、テレビ会議システム、マルチメディア装置、ネットワーク機器)等

3. グローバル化に対応するための情報環境整備

- * グローバル化のためのeラーニングの整備(CALLシステム、サーバ、パソコン、ネットワーク機器)、ICT環境の整備(サーバ、パソコン、テレビ会議システム、マルチメ

ディア装置、ネットワーク機器、LAN工事)、語学教育のためのICT環境の整備 (サーバ、パソコン、テレビ会議システム、マルチメディア装置、ネットワーク機器、LAN工事)、留学教育のためのICT環境の整備 (サーバ、パソコン、テレビ会議システム、マルチメディア装置、ネットワーク機器、LAN工事) 等

(3) 調査スケジュールについて

- ① 第1回委員会 (6月8日) 平成28年度の調査の方針決定
- ② 調査票発送 (6月15日)
- ③ 調査締切 (7月15日)
- ④ 回答集計 (7月15日-24日)
- ⑤ 第2回委員会 (7月28日) 集計結果の確認・要望書の取りまとめ

7月31日(金) 文部科学省・日本私立学校振興・共済事業団へ要望書提出

4. 今後の予定

- ① 本日検討した「平成27年度情報環境整備計画調査調査票」の内容をメールにて6月12日迄に確認、確定する。
- ② 集計結果を次回委員会(7月29日)に報告・確認し文部科学省に報告・要望する。
- ③ 日本私立学校振興・共済事業団に対しても平成28年度概算要求に向けた要望を行う。